

平成19年第47週

(11月19日～11月25日)

京都市感染症週報

◆ 今週のコメント

- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は6.95で、過去5年平均値(12.17)を下回っているものの、第45週以降増加傾向となっており、今後冬季に向けてさらに増加が予想されますので、ご注意ください。年齢階級別にみると、1歳が最も多く、20.0%を占めています。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は0.90で、先週(0.63)に比べ多く、過去5年平均値(0.59)を上回る値となっています。年齢階級別にみると、8歳が最も多く、4歳から14歳までで91.9%を占めています。
- ・ RSウイルス感染症の報告は8例(定点当たり報告数 0.20)で、第40週以降連続して報告があります。年齢は全て2歳以下です。冬季に多い傾向がありますので、今後の動向にご注意ください。

◆ 今週のトピックス:〈インフルエンザ〉

- ・ 今週の報告は、14例(定点当たり報告数0.21)で、過去5年平均値(0.12)を上回る値となっています。全国では、定点当たり報告数が1.53(過去5年平均値 0.11)と、既に流行開始の指標として使用されている<1.0>を超える値となっています。詳細はトピックスに掲載しています。

◆ 麻しんの発生件数の把握について

- ・ 市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告は、今週はありませんでした。これまでの累積件数については、別紙に掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・ 二類:結核 6例(喀痰塗抹陽性 1例)【4月以降の累積報告数 297例(喀痰塗抹陽性 88例)】
- ・ 五類:後天性免疫不全症候群(その他) 1例

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0. 21	14
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	6. 95	285
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0. 90	37
	③ 水痘	0. 56	23
	④ RSウイルス感染症	0. 20	8
	④ 突発性発しん	0. 20	8
眼科	流行性角結膜炎	0. 60	6

病原体情報

ありません。

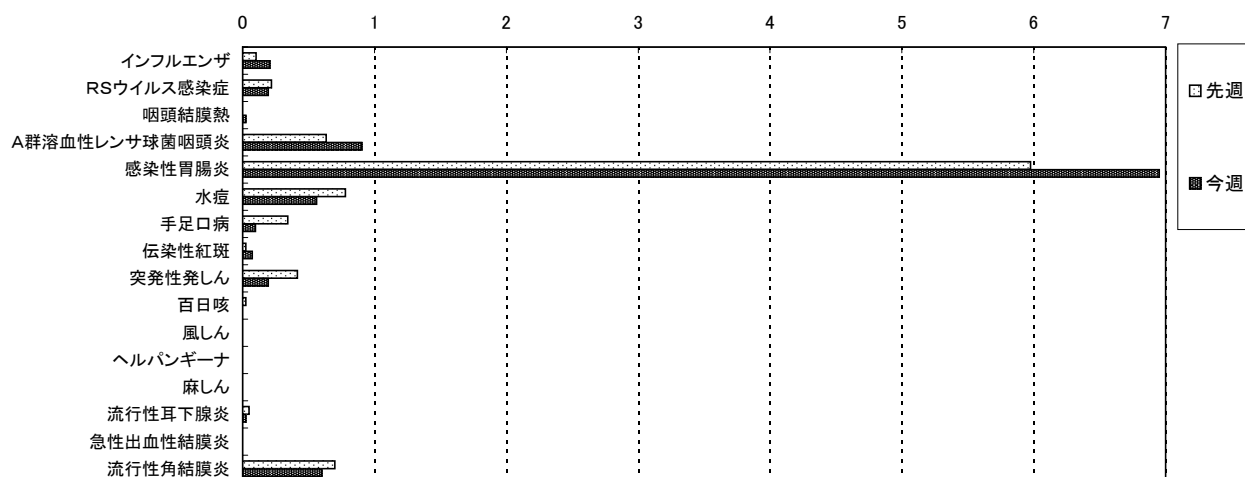
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈インフルエンザ〉 / 京都市麻しん全数発生報告付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、平成19年11月30日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

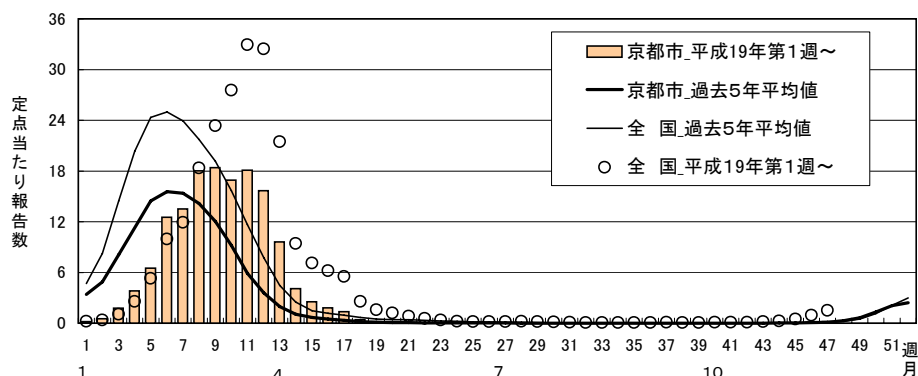
◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第47週)と先週(第46週)の定点当たり報告数の比較



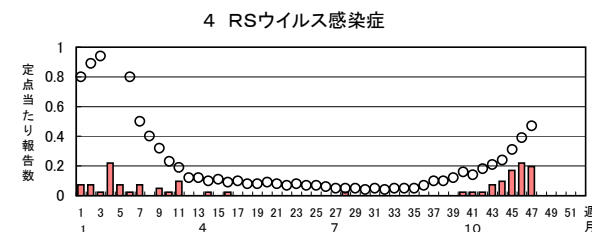
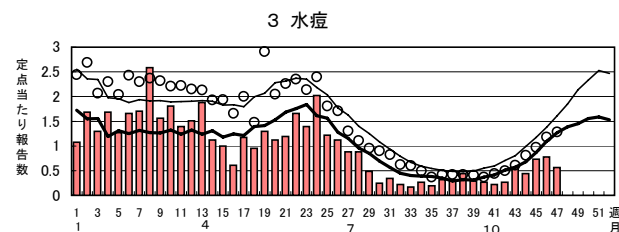
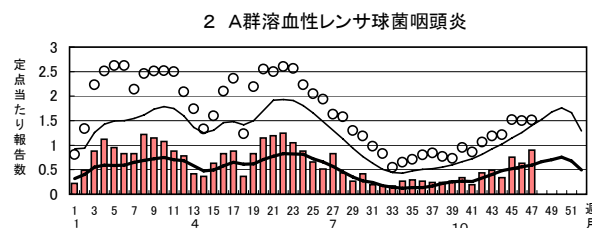
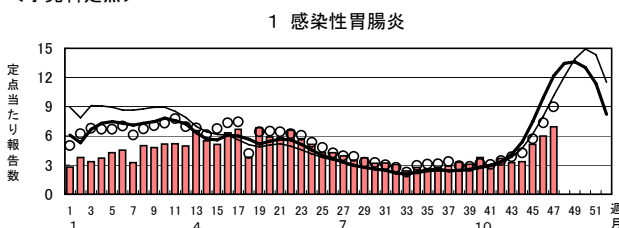
2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

週	報告数(例)
累積報告数 (第40週以降)	25
第47週	14
第46週	7
第45週	2
第44週	1
第43週	1



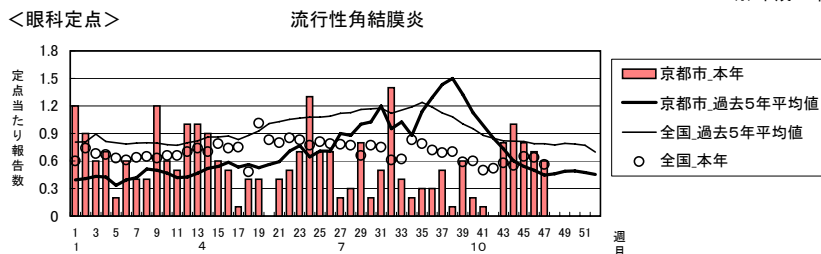
3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



※ 平成15年からの追加疾患のため、過去5年平均値はありません。

<眼科定点>



今週(第47週)のトピックス: <インフルエンザ>

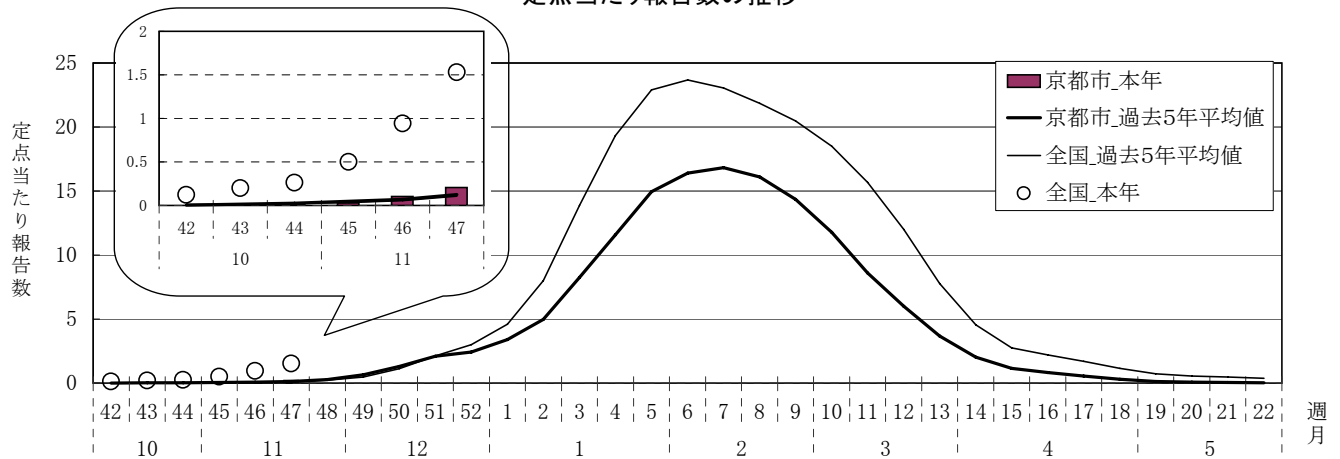
本市の定点当たり報告数は0.21(14例)で、先週の0.10(7例)に比べ増加しており、過去5年平均値(0.12)を上回る値となっています。全国では、定点当たり報告数1.53と、過去5年平均値(0.11)を大きく上回っており、既に流行開始の指標として使用されている<1.0>を超える値となっています。

年齢群別に定点当たり報告数をみると、今週は、本市及び全国ともに5～9歳での報告が最も多くなっています。

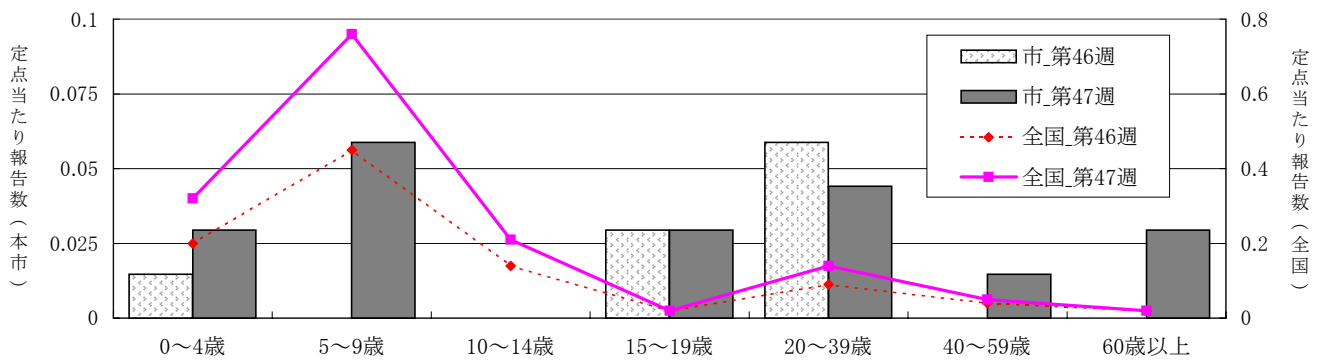
都道府県別に定点当たり報告数をみると、北海道が最も多く、14都道県で定点当たり報告数が<1.0>を超えています。近畿圏でも6府県のうち、既に兵庫県、和歌山県で<1.0>を超えています。

本市においても、今後、例年よりも早く報告の増加が予想されますので、ご注意ください。

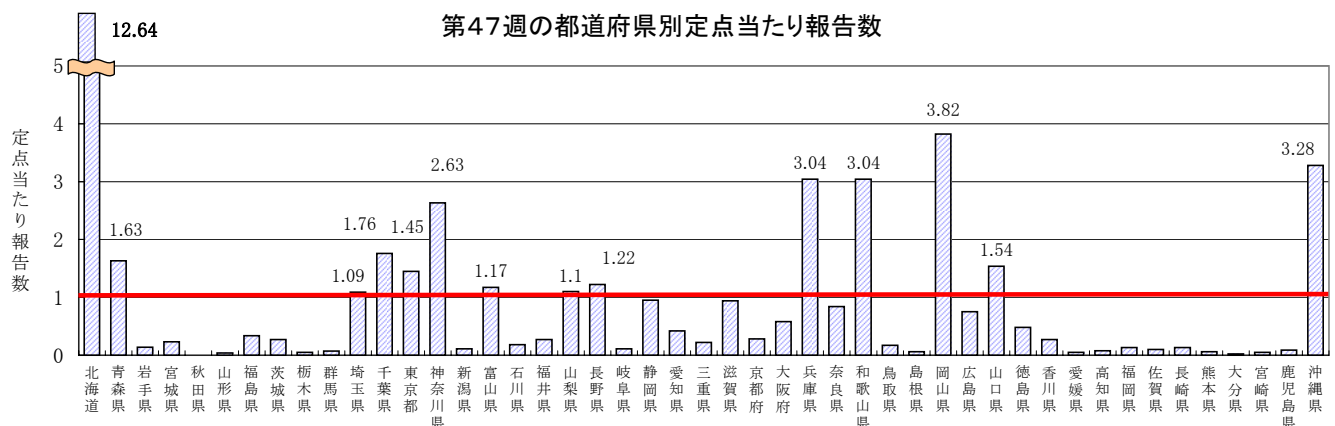
定点当たり報告数の推移



第46週及び第47週の年齢群別定点当たり報告数



第47週の都道府県別定点当たり報告数

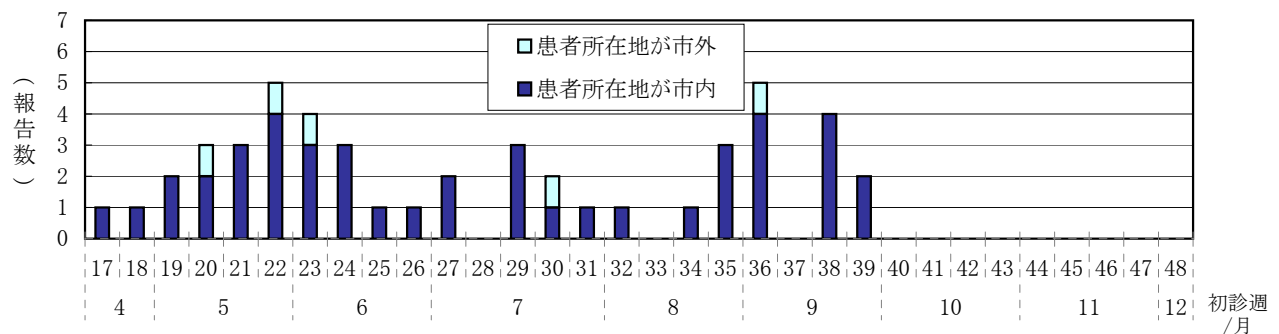


京都市麻しん全数発生報告

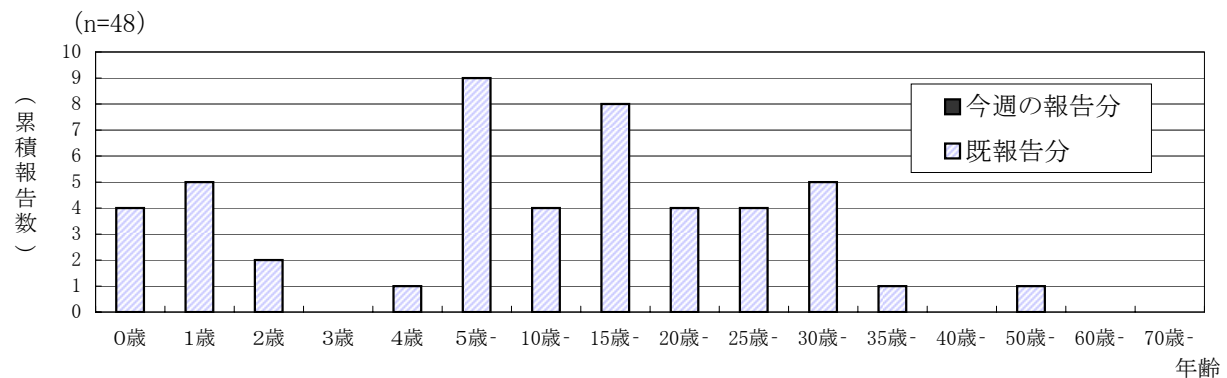
京都市独自の調査による、市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告数を掲載しています。5月25日から12月2日までの報告を初診週別に集計しています。(累積件数 48例)

1 患者所在地別推移

初診週別報告数の推移 (調査開始時～最新週まで)



2 年齢階級別



<参考> 感染症発生動向調査による定点医療機関からの報告数の推移

市内定点数:麻しん(小児科定点)41, 成人麻しん(基幹定点)1

麻しん全数発生報告事業開始以前のデータについて、報告週別に集計したものを下記に掲載します。

・麻しん(15歳未満) 3例

・成人麻しん 0例

	第17週	第18週	第20週
報告数	1例	1例	1例
年齢階級	6ヶ月～11ヶ月	3歳	10～14歳

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第47週

疾病,保健所別報告数

平成19年11月19日～平成19年11月25日

データ入手日:平成19年11月30日

	(※) インフル エンザ	RS ウイルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	球A 菌溶 咽頭 炎性 レンサ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	風 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	麻 し ん (※)	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎 (※)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (※)	成 人 麻 し ん
男女合計																					
北	5	2	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-					
左京	-	1	-	1	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
中京	-	-	-	3	31	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	5	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
山科	2	-	-	1	28	4	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-					
下京	-	-	-	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	9	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
右京	-	-	-	-	26	2	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-					
伏見	-	5	-	2	39	6	1	-	2	-	-	-	-	1	-	6					
西京	2	-	1	16	92	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
京都市計	14	8	1	37	285	23	4	3	8	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

疾病,保健所別定点当たり報告数

	(※) インフル エンザ	RS ウイルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	球A 菌溶 咽頭 炎性 レンサ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	風 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	麻 し ん (※)	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎 (※)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (※)	成 人 麻 し ん
男女合計																					
北	0.71	0.50	-	-	2.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	-	-	-	0.33	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-					
左京	-	0.25	-	0.25	1.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
中京	-	-	-	1.00	10.33	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	1.67	-	-	-	13.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
山科	0.29	-	-	0.25	7.00	1.00	0.50	0.25	0.50	-	-	-	-	-	-	-					
下京	-	-	-	2.00	0.50	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	3.00	8.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-							
右京	-	-	-	-	5.20	0.40	-	0.20	0.60	-	-	-	-	-	-	-					
伏見	-	0.71	-	0.29	5.57	0.86	0.14	-	0.29	-	-	-	-	0.14	-	3.00					
西京	0.29	-	0.25	4.00	23.00	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
京都市計	0.21	0.20	0.02	0.90	6.95	0.56	0.10	0.07	0.20	-	-	-	-	0.02	-	0.60	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第47週

年齢階級, 疾病別報告数

平成19年11月19日～平成19年11月25日

データ入手日:平成19年11月30日

京都市	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月 ～5ヶ月 0歳	～11ヶ月 ～11ヶ月 ～11ヶ月 1歳-	1歳 1歳 1歳 5歳-	2歳 2歳 2歳 10歳-	3歳 3歳 3歳 15歳-	4歳 4歳 4歳 20歳-	5歳 5歳 5歳 25歳-	6歳 6歳 6歳 30歳-	7歳 7歳 7歳 35歳-	8歳 8歳 8歳 40歳-	9歳 9歳 9歳 45歳-	10歳- 10歳- 10歳- 50歳-	15歳- 15歳- 15歳- 55歳-	20歳- 20歳- 20歳以上 60歳-	30歳- 30歳- 30歳- 65歳-	40歳- 40歳- 40歳- 70歳以上	50歳- 50歳- 50歳- 70歳以上	60歳- 60歳- 60歳- 70歳以上	70歳- 70歳以上 70歳以上	80歳以上
男女合計																						
インフルエンザ (※)	年齢1	14	-	-	1	-	-	1	-	1	2	1	-	-	2	1	2	-	1	1	1	
RSウイルス感染症	年齢3	8	2	1	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱		1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		37	-	-	1	-	-	4	3	4	2	10	5	6	-	2						
感染性胃腸炎		285	4	16	57	23	35	22	20	15	15	9	8	27	5	29						
水痘		23	1	1	-	5	2	4	2	1	2	2	1	1	-	1						
手足口病		4	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-						
伝染性紅斑		3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-						
突発性発しん		8	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
風しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
麻疹 (※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎		1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
流行性角結膜炎		6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	2	
細菌性髄膜炎 (※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
クラミジア肺炎 (※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
成人麻疹		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月 ～5ヶ月 0歳	～11ヶ月 ～11ヶ月 ～11ヶ月 1歳～	1歳 1歳 1歳 5歳～	2歳 2歳 2歳 10歳～	3歳 3歳 3歳 15歳～	4歳 4歳 4歳 20歳～	5歳 5歳 5歳 25歳～	6歳 6歳 6歳 30歳～	7歳 7歳 7歳 35歳～	8歳 8歳 8歳 40歳～	9歳 9歳 9歳 45歳～	10歳～ 10歳～ 10歳～ 50歳～	15歳～ 15歳～ 15歳～ 55歳～	20歳～ 20歳～ 20歳以上 60歳～	30歳～ 30歳～ 30歳～ 65歳～	40歳～ 40歳～ 40歳～ 70歳以上	50歳～ 50歳～ 50歳～ 70歳以上	60歳～ 60歳～ 60歳～ 70歳以上	70歳～ 70歳以上 70歳以上	80歳以上
男女合計																						
インフルエンザ (※)	年齢1	0.21	－	－	0.01	－	－	0.01	－	0.01	0.03	0.01	－	－	0.03	0.01	0.03	－	0.01	0.01	0.01	－
RSウイルス感染症	年齢3	0.20	0.05	0.02	0.07	0.05	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
咽頭結膜熱		0.02	－	－	－	－	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.90	－	－	0.02	－	－	0.10	0.07	0.10	0.05	0.24	0.12	0.15	－	0.05	－	－	－	－	－	
感染性胃腸炎		6.95	0.10	0.39	1.39	0.56	0.85	0.54	0.49	0.37	0.37	0.22	0.20	0.66	0.12	0.71	－	－	－	－	－	
水痘		0.56	0.02	0.02	－	0.12	0.05	0.10	0.05	0.02	0.05	0.05	0.02	0.02	－	0.02	－	－	－	－	－	
手足口病		0.10	－	－	0.02	－	0.02	0.02	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
伝染性紅斑		0.07	－	－	－	0.02	－	－	－	－	0.02	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	
突発性発しん		0.20	－	0.10	0.10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
百日咳		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
風しん		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
ヘルパンギーナ		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
麻しん (※)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
流行性耳下腺炎		0.02	－	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
流行性角結膜炎		0.60	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.10	0.10	－	－	－	0.20	0.20	
細菌性髄膜炎 (※)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
クラミジア肺炎 (※)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
成人麻しん		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第47週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年11月30日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	－	1	1	2	7	14
RSウイルス感染症	1	3	4	7	9	8
咽 頭 結 膜 熱	2	－	3	1	－	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	20	14	31	26	37
感染性胃腸炎	151	133	137	211	245	285
水 痘	11	23	18	30	32	23
手 足 口 病	5	4	4	11	14	4
伝 染 性 紅 斑	－	1	2	4	1	3
突発性発しん	16	10	11	17	17	8
百 日 咳	1	2	－	1	1	－
風 し ん	－	－	－	－	－	－
ヘルパンギーナ	6	5	8	3	－	－
麻 し ん (※)	－	－	－	－	－	－
流行性耳下腺炎	6	4	4	6	2	1
急性出血性結膜炎	－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎	－	8	10	8	7	6
細菌性髄膜炎 (※)	－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎	－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※)	－	－	－	－	－	－
成人麻しん	－	－	－	－	－	－
合 計	217	214	216	332	361	390

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	－	0.01	0.01	0.03	0.10	0.21
RSウイルス感染症	0.02	0.07	0.10	0.17	0.22	0.20
咽 頭 結 膜 熱	0.05	－	0.07	0.02	－	0.02
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.44	0.49	0.34	0.76	0.63	0.90
感染性胃腸炎	3.68	3.24	3.34	5.15	5.98	6.95
水 痘	0.27	0.56	0.44	0.73	0.78	0.56
手 足 口 病	0.12	0.10	0.10	0.27	0.34	0.10
伝 染 性 紅 斑	－	0.02	0.05	0.10	0.02	0.07
突発性発しん	0.39	0.24	0.27	0.41	0.41	0.20
百 日 咳	0.02	0.05	－	0.02	0.02	－
風 し ん	－	－	－	－	－	－
ヘルパンギーナ	0.15	0.12	0.20	0.07	－	－
麻 し ん (※)	－	－	－	－	－	－
流行性耳下腺炎	0.15	0.10	0.10	0.15	0.05	0.02
急性出血性結膜炎	－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎	－	0.80	1.00	0.80	0.70	0.60
細菌性髄膜炎 (※)	－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎	－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※)	－	－	－	－	－	－
成人麻しん	－	－	－	－	－	－
合 計	5.29	5.81	6.01	8.68	9.27	9.83

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。